



目 次

- ◆ [理学・生命科学合同FD研修会を実施](#)
- ◆ [大学院理学研究院が理化学研究所中央研究所・九州大学大学院工学研究院・大阪大学大学院生命機能研究科と連携研究推進協定を締結](#)
- ◆ [国立台湾大学との大学間協定校交流事業を実施](#)
- ◆ [学会賞等の受賞等](#)

- ◆ [国際会議・シンポジウム等の開催](#)

【数学部門】

- [北海道大学国際シンポジウムイノベーション創出と数学研究 -諸科学・産業技術の「知の深み」を目指して-](#)
- [第4回数学総合若手研究集会「他分野との学際的交流を目指して」 "The 4th COE Conference for Young Researchers"](#)
- [第9回北東数学解析研究会 "The 9th Northeastern Symposium on Mathematical Analysis"](#)
- [Mini-workshop on mirror symmetry](#)
- [Recent Developments in Nonkaehler Geometry](#)
- [非線形現象の数値シミュレーションと解析 2008](#)

【化学部門】

- [分子情報生命科学シンポジウム 2008](#)
- [国際ミニシンポジウム「電極溶液界面の原子・分子レベルでの反応制御と解析」](#)
- [シンポジウム「化学を基盤とする物質科学イノベーション」](#)

【自然史科学部門】

- [第17回IODP普及キャンペーン「地球の記憶を掘り起こせ! -深海掘削でひも解く地球温暖化-」](#)

【21世紀COE 新・自然史科学創成】

- [COE International Symposium "History of Prospects of Paleoceanography in the Equatorial Pacific"](#)
- [MRC研究発表会](#)

- ◆ [外国人研究者受入状況 \(2008.01.02~2008.04.01\)](#)

- ◆ [海外からの来訪者 \(短期滞在\) \(2008.01.02~2008.04.01\)](#)

- ◆ [学位授与 - 平成20年3月25日付け学位授与者](#)

- ◆ [人事異動 \(正規職員・非正規職員\) \(H20.01.02~H20.04.01\)](#)

- ◆ [行事予定 \(平成20年4月~平成20年10月\)](#)



2008年4月23日

改修工事を待つ理学部3号館

理学・生命科学合同FD研修会を実施

平成20年3月6日午後、理学部・薬学部、理学院・生命科学院担当教員を対象としたFD研修会が実施され、「フィンランドの理科教育と進化する世界の学力観」と題する講演会に百数十名が参加した。

本FD研修会は、大学院設置基準によるファカルティディベロップメントの義務化を受け、理学院・生命科学院設置後初のとりくみとして、関係学部・学院の教務委員会において検討した結果、まずは合同で講演会から実施しようということになり、理学院自然史科学専攻科学コミュニケーション講座担当の鈴木 誠教授が講師を引き受けてくださったことにより実現したものである。

講演では、学力の一例としてヒトの体に関する情報提示の違いについて述べられた。例えば肺の構造について、日本では肺は左肺と右肺の2葉と答える場合がほとんどだが、フィンランドの小学校2年生の教科書には5葉構造が正確に記載されている。「ヒトの体ほど子どもたちの興味をひくものはない筈」というフィンランドの教師の言葉を引用しながら、科学の世界に引き込む巧みな内容構成について紹介された。また、ピカソが13歳の時の傑作「初聖体拝領」を題材に、正確な観察眼に基づく写実的な絵を紹介され、正確に対象物を捉える視点を早期に育むことがいかに大切かを力説された。さらに体験を通して知識を獲得する教育内容にも触れ、世界の学力観と日本のそれが徐々に乖離していることを具体的に示された。

質疑応答において、日本と同様に不登校や精神的障害児の数が、増加傾向にあることや、フィンランドは日本と評価の考え方が大きく異なり、個人の順位に腐心するのではなく、個々の目標を達成したか否か（やりたいことができたか否か）が重視され、学習のプロセスを大事にする指導が徹底されていることが紹介された。

参加者からのアンケートでは、「北欧とは根本的な社会構造が異なるが、授業を進めるために参考となることはたくさんあった」、「五感に訴える自然体験の重要性、その基礎としての正確な観察力の必要性が理解できた」、「初等教育から実験・観察の体験をしてこなかった大学生に、どのような対応が適切なのか難しい」、「現場教員の教育効果に対する『獲得した知識ではなく考え方approach法を理解し身につけているかを見る』という考え方について、日本との格差に驚いた」などの感想が寄せられた。

「大変刺激的だった。繰り返しこのような試みを！」との意見も寄せられ、生命科学院においては、教務委員会に「FD専門委員会」を設置することが検討されている。



「鈴木講師の説明に真剣に聞き入る理学院・生命科学院等担当の教職員（右下は案内ポスターの一部）」

大学院理学研究院が理化学研究所中央研究所・九州大学大学院工学研究院・大阪大学大学院生命機能研究科と連携研究推進協定を締結

大学院理学研究院は、理化学研究所中央研究所・九州大学大学院工学研究院、大阪大学大学院生命機能研究科と「分子情報生命科学」に関する研究を推進するための協力に関する協定を2月29日（金）に締結いたしました。

文部科学省が2005年から開始した委託事業「ナノテクノロジー・材料を中心とした融合振興分野研究開発」研究拠点形成型（バイオテクノロジー研究拠点の形成）に採択された、理研茅中央研究所長を代表とする「生命分子の集合原理に基づく分子情報の科学研究ネットワーク拠点」に大学院理学研究院は阪大、九大とともに参画し、物質科学、生命科学と情報科学を結び、その連携に基づいた新しい物質科学の概念とそれに基づく「科学分野」を創ることをめざして研究を進めてきました。昨年9月には本分野の研究の推進をより一層推進することを目的として、理学研究院に分子情報生命科学連携研究センター（センター長 魚崎浩平理学研究院教授）を設置しました。

本協定は理化学研究所中央研究所と北海道大学大学院理学研究院、大阪大学大学院生命機能研究科、九州大学大学院工学研究院に設置された分子情報生命科学連携研究センターの4機関が、研究ネットワークを体系的に構築し、これまで独自に展開してきたこれらの研究をより戦略的に推進することを目的に締結されるものです。具体的には、分子情報生命科学に関して相補的・協力的な連携を組むことにより、研究活動の活性化等を図り、学術研究の進展、相互の研究交流、人材交流の推進に寄与すると共に将来にわたり、新しい研究領域・研究分野の開拓やその推進を担い得る人材の育成を目指すもので、理化学研究所所属の博士研究員が各大学において、流動研究員として連携研究を実施します。

本協定の締結により、各拠点の人的・物的資源の積極的な活用化が図られ、分子情報生命科学新分野の創出が期待されています。

なお、本協定の有効期間は平成20年3月から平成22年3月までの3年間です。



国立台湾大学との大学間協定校交流事業を実施

グローバルCOE「触媒が先導する物質科学イノベーション」と魅力ある大学院教育イニシアティブ「高邁なる大志を抱いたT型化学者養成」とが連携して、国立台湾大学との大学間協定校交流事業がとりくまれた。

本事業では、理学部化学科4年生2名、理学院化学専攻修士課程1名、同専攻博士後期課程2名の合計5名の学生と教員（原）が参加した。

平成19年11月8日から9日は、台南科技大学で開催された“2007 International Symposium on Nano Science and Technology”に参加し、大学院生は自身の研究内容についてポスター発表を行った。会議中あるいは会議前後において、学生同士の交流が促進されるように様々な企画がされており、また、台南科技大学側から北海道大学との今後の交流について意見交換の場が設定され、先方大学の交流事業促進への強い意向を感じた。

平成19年11月10日から13日は、国立台湾大学を訪問した。受入教員である陳林祈（Prof. Lin-Chi Chen、生物機械電子工学専攻）氏の企画により、Prof. Su-Ming Chen（陳世銘教授、生物エネルギー中心主任）との面談、Prof. Bao-Ji Chen（陳保基教授、生農學院院長）との面談、Prof. Kuo-Chuan Ho（何國川教授、the Dept. of Chem. Eng. and Inst. of Polymer Sci.）の研究室見学と自由討論、Prof. Shie-Ming Peng（彭旭明教授、奈米科技中心主任）およびProf. Pi-Tai Chou（周必泰教授、化学系主任）との面談、Prof. Shie-Ming Peng（彭旭明教授、奈米科技中心主任）による研究紹介と研究所見学、陳林祈（Prof. Lin-Chi Chen、生物機械電子工学専攻）の実験室訪問、Prof. Ta-Te Lin（林達徳教授、生物機電系主任）との面談などを行った。13日には、Prof. Lin-Chi Chenと原が共同で企画したワークショップを開催して、国立台湾大学関連の研究者と学生の参加のもと、北大からの参加者全員が自身の研究について発表した。このワークショップでは、互いの研究内容を理解した上で可能な共同研究を提案して議論することを目的とした。北大、国立台湾大学双方の学生により活発な意見交換がなされた。

なお、国立台湾大学の主要な面会者には総長の紹介状および大学の概要パンフレットを手渡した。また、当該交流が大学間協定に基づくものであることを相手校に周知するように様々な面において配慮した。

学会賞等の受賞等

北海道大学大学院理学研究院 化学部門 助教（有機・生命化学分野）河合 英敏 氏は、「ヒドリンダセンを基本骨格とする超分子モチーフの開発」により、平成20年1月30日、社団法人日本化学会北海道支部から「平成19年度日本化学会北海道支部奨励賞」を受賞されました。

北海道大学大学院理学研究院 化学部門 助教（有機・生命化学分野）河合 英敏 氏は、「特異な結合性や集合特性を有する新奇芳香族化合物に関する研究」により、平成20年3月27日、社団法人日本化学会から「第57回日本化学会進歩賞」を受賞されました。

国際会議・シンポジウム等の開催

○北海道大学国際シンポジウム イノベーション創出と数学研究 －諸科学・産業技術の「知の深み」を目指して－

北海道大学では、文部科学省委託業務「イノベーションの創出のための数学研究の振興に関する調査」の一環として、『イノベーション創出と数学研究－諸科学・産業技術の「知の深み」を目指して－』と題して3月11日（火）京王プラザホテル札幌B 1プラザホールでシンポジウムを開催しました。

本シンポジウムでは、産官学の国内、国外の専門家が集まり、数学と諸科学・産業技術連携によるイノベーション創出および、これを支える現代数学研究の推進体制について現状を把握し、その振興のためにどのような政策・制度・組織等が必要かを検討しました。

第Ⅰ部では、諸外国における数学研究拠点と数学振興策の例を参考に、我が国を含めた数学研究環境の現状について政策的にもより踏み込んだ報告を行い、第Ⅱ部では、諸科学のイノベーションの鍵となる数学の諸事例を紹介し、第Ⅲ部では、産業界からの報告をもとに、将来のイノベーション創出に向けての可能性を探り、第Ⅳ部では、数学研究振興に向けての我が国の数学界の様々な取り組みについて紹介しました。

このシンポジウムでは、我が国から「知の深み」をもった真のイノベーションを創出するために、礎の学問たる数学研究の振興の在り方、とくに、数学と諸科学・産業技術との効果的な連携について検討しました。数学に興味をおもちの市民の方々をはじめ、企業、大学・研究機関、政府関係者など、各方面から多数の皆様のご参加をいただきました。

（共催：（財）札幌国際プラザ、後援：日本学術会議・経済産業省北海道経済産業局、参加者：161名）



挨拶する岩瀬文部科学省総括官



挨拶する佐伯本学総長



挨拶する岡田本学理事



挨拶する深野北海道経済産業局長

国際会議・シンポジウム等の開催

○第4回数学総合若手研究集会「他分野との学術交流を目指して」 “The 4th COE Conference for Young Researchers”

標記研究集会が2008年2月12日から2月15日にかけて、北海道大学学術交流会館にて開催されました。また、この研究集会は北海道大学21世紀COEプログラム「特異性から見た非線形構造の数学」の交流機能(代表：泉屋周一)の一事業として、大学院生、ポスドクターら若手研究者が中心となり企画されました(世話人：宮口智成、上條亮、河野真士、昆万佑子、佐藤康彦、広瀬大輔)。

本研究集会は以下の2つの目的の下に実施されました。まずひとつ目として、数学に関連する様々な分野の若手研究者が集い、交流する場を提供することで、お互いの研究活動に刺激を与えること。もうひとつは、数学の各分野間の横型の連携と、基盤研究と応用研究間の縦型の交流という2つの軸に沿った交流を行うこと、にあります。

こうした目的の下に、国内外から集まった49名(口頭講演25名、ポスター講演14名)の講演者の方々には、他分野の方にも分かり易いよう、入門的な内容も含めて講演をしていただきました。また、数学以外の分野(理論物理学、工学等)からも多くの方に参加していただいたことは、本研究集会の大きな特徴と言えるでしょう。聴講者を含む全参加者は107名に及び、口頭講演、ポスター講演ともに、活発な議論と意見交換を行いました。

「他分野との学際的交流」という難しい目標を掲げた研究集会でしたが、こうした研究集会の必要性は、多くの参加者の方々に支持されており、今後も同様の研究集会の開催を予定しています。



詳細はホームページをご覧ください：

<http://coe.math.sci.hokudai.ac.jp/sympo/ccyr/2008/index.html>

国際会議・シンポジウム等の開催

○第9回北東数学解析研究会

“The 9th Northeastern Symposium on Mathematical Analysis”

第9回北東数学解析研究会が2008年2月21日(木) -22日(金)にかけて 北海道大学理学部 5号館大講堂(5-203室)において開催されました。この研究会は北海道大学と東北大学が交互に主催し、偏微分方程式などを主とする解析学を幅広く研究するものです。数名の著名なスピーカー、今回は岡部 真也 (東北大学)、森本 芳則 (京都大学)、吉富 和志 (首都大学東京)、Yaroslav Kurylev (University College London / 筑波大学)、Jian Zhai (浙江大学)に加えて、多くの院生、ポスドクの方々が講演やポスターなどの持ち味を活かして発表して下さいました。特に外国の方の参加者も考慮して、すべての講演・ポスターは英語で行われました。主要講演は6、短い講演は8、ポスターは21ありました。北海道大学と東北大学以外にも東京大学、大阪大学の方の発表もあり、非常に盛況でした。



《世話人：相川 弘明 (北大) , 中村 誠 (東北大) 》

次の北東解析研究会は東北大学で開催される予定です。若い方々のご参加をお待ちしています。

プログラムなど詳細はホームページをご覧ください：

<http://coe.math.sci.hokudai.ac.jp/sympo/nema/index.html>

国際会議・シンポジウム等の開催

○mini-workshop on mirror symmetry

主催：北海道大学大学院 理学研究院 数学部門
開催期間：平成20年 1月30日～平成20年 1月31日
会場：北海道大学 理学部 8号館 302
出席人数：20名
世話人：秦泉寺 雅夫

○Recent Developments in Nonkaehler Geometry

主催：北海道大学大学院 理学研究院 数学部門
開催期間：平成20年 3月 5日～平成20年 3月 7日
会場：北海道大学 理学部 8号館 309
出席人数：11名
世話人：中村 郁（北大），加藤 昌英（上智大）

○非線形現象の数値シミュレーションと解析 2008

主催：北海道大学大学院 理学研究院 数学部門
開催期間：平成20年 3月 6日～平成20年 3月 7日
会場：北海道大学 理学部 8号館 302
出席人数：23名
世話人：神保 秀一（北大），森田 善久（龍谷大）

国際会議・シンポジウム等の開催

○分子情報生命科学シンポジウム2008

主催：北海道大学サブ拠点 北海道大学大学院理学研究院分子情報連携研究センター
開催期間：平成20年2月29日
会場：北海道大学 理学部 7号館 310
出席人数：50名
世話人：魚崎 浩平（理学研究院 化学部門）

○国際ミニシンポジウム

「電極溶液界面の原子・分子レベルでの反応制御と解析」

主催：日本表面科学会 電極表面科学部会
開催期間：平成20年3月10日
会場：北海道大学 理学部 7号館 310
出席人数：50名
世話人：魚崎 浩平（理学研究院 化学部門）、叶 深（触媒化学研究センター）

○シンポジウム「化学を基盤とする物質科学イノベーション」

主催：北海道大学グローバルCOE「触媒が先導する物質科学イノベーション」、
魅力ある大学院教育イニシアチブ「高邁なる大志を抱いたT型化学者養成」
（共同開催）
開催期間：平成20年3月3日
会場：北海道大学 理学部 7号館 310
出席人数：50名
世話人：魚崎 浩平（理学研究院 化学部門）

国際会議・シンポジウム等の開催

○ 第17回IODP普及キャンペーン

「地球の記憶を掘り起こせ！-深海掘削でひも解く地球温暖化-」

主催：（独）海洋研究開発機構・日本地球掘削科学コンソーシアム

開催期間：平成20年3月1日～平成20年3月2日

会場：北海道大学 総合博物館・学術交流会館

出席人数：約100名

世話人：西 弘嗣（理学研究院 自然史科学部門）

○ COE International Symposium

“History of Prospects of Paleoceanography in the Equatorial Pacific”

主催：21世紀COEプログラム 新・自然史科学創成

開催期間：平成20年3月2日

会場：北海道大学 学術交流会館

出席人数：約100名

世話人：西 弘嗣（理学研究院 自然史科学部門）

○MRC 研究発表会

主催：21世紀COEプログラム 新・自然史科学創成

開催期間：平成20年3月3日～平成20年3月4日

会場：北海道大学 学術交流会館

出席人数：約100名

世話人：西 弘嗣（理学研究院 自然史科学部門）

外国人研究者受入状況

期間：2008年01月02日～2008年04月01日

(受入れ部門名：数学)

年月日 (期間)	来訪者 (国名・所属・職名・氏名)	目的 【経費等・受入教員】
2007.04.01 -2008.09.19 【再掲】	インド：C.C.S. University, Meerut 研究員 Punam Phartyal	研究打合せ 【私費(研究者本人負担)・井上 昭彦】
2007.09.01 -2008.03.31 【再掲】	中国：Fudan University 研究員 Lei Yi	研究打合せ 【私費(研究者本人負担)・中村 玄】
2007.10.09 -2009.10.18 【再掲】	オランダ：University Libre de Bruxelles 研究員 Otto van Koert	研究打合せ 【日本学術振興会事業・小野 薫】
2007.10.20 -2008.10.20 【再掲】	中国：North East Normal University 研究員 陳 亮	研究打合せ 【私費(研究者本人負担)・泉屋 周一】
2007.12.04 -2008.01.29 【再掲】	イタリア：Politecnico di Milano 准教授 Michele di Cristo	研究打合せ 【科学研究費補助金・中村 玄】

(受入れ部門名：化学)

年月日 (期間)	来訪者 (国名・所属・職名・氏名)	目的 【経費等・受入教員】
2006.05.01 -2007.03.18 2008.04.30 (H20.6.10修正) 【再掲】	スウェーデン： 日本学術振興会・外国人特別研究員 Reza Dabirian Tehrani	分子内の電子伝導に及ぼす 分子内相互作用の効果に関する研究業務 【日本学術振興会事業・魚崎 浩平】
2008.03.01 -2008.05.31	カナダ：Simon Fraser University Associate Professor (サイモン・フレイザー大学・准教授) Hua-Zhong (Hogan) Yu	共同研究・視察および学術講演 【日本学術振興会事業・魚崎 浩平】

(受入れ部門名：自然史科学)

年月日 (期間)	来訪者 (国名・所属・職名・氏名)	目的 【経費等・受入教員】
2007.06.09 -2009.06.08 【再掲】	ロシア連邦：ロシア科学アカデミー 太陽地球物理研究所 Junior Research Scientist・ Elvira I. Astafyeva	稠密GPS網を利用した地震に伴う電離層 擾乱に関する研究 【日本学術振興会事業・日置 幸介】

(受入れ部門名：地震火山研究観測センター)

年 月 日 (期 間)	来 訪 者 (国名・所属・職名・氏名)	目 的 【 経 費 等 ・ 受 入 教 員 】
2007.12.03 -2008.01.31 【再掲】	インド：Scientist 'E', Earth System Sciences Division, Department of Science and Technology, Ministry of Science and Technology, India (インド科学技術省科学技術局地球システ ム 科学部門・研究員レベルE) Chadaram Sivaji	深部地下構造探査法の研究 【北海道大学(外国人教員)経費・茂木 透】

海外からの来訪者(短期滞在)

期間：2008年01月02日～2008年04月01日

(受入れ部門名：数学)

年月日 (期間)	来訪者 (国名・所属・職名・氏名)	目的 【受入教員】
2008.01.08 -2008.01.12	アメリカ：Harvard University 講師 吉田 輝義	セミナーでの講演と研究打合せ 【中村 郁】
2008.01.08 -2008.01.23	オーストリア：RICAM(Johann Radon Institute for Computational and Applied Mathematics) ポスドク Mourad Sini	研究打合せ 【中村 玄】
2008.01.18 -2008.02.02	台湾：Taiwan Natinal Chung Chneg University 准教授 Ching-Lung Lin	研究打合せ 【中村 玄】
2008.01.24 -2008.01.25	スウェーデン：Chalmers University 博士 Torbjorn Lundoh	研究打合せと特別講演 【相川 弘明】
2008.01.29 -2008.01.31	フィンランド：University of Kuopio 講師 Paivi Vauhkonen	研究打合せ 【中村 玄】
2008.01.29 -2008.01.31	フィンランド：Tampere University of Technology 学生 Juho Linna	研究打合せ 【中村 玄】
2008.02.03 -2008.02.07	韓国：Chun-Ang University 教授 Sun-Chul Kim	研究打合せ 【坂上 貴之】
2008.02.03 -2008.02.08	アメリカ：University of Michigan 教授 Robert Krasny	研究打合せ 【坂上 貴之】
2008.02.10 -2008.02.23	中国：Zhejiang University (浙江大学) 教授 Jian Zhai	第9回北東数学解析研究会 への参加と講演 【神保 秀一】
2008.02.19 -2008.02.24	イギリス：University of Reading 教授 Roland Potthast	研究打合せ 【中村 玄】
2008.03.02 -2008.03.08	アメリカ：University of California,Davis 教授 村瀬 元彦	特別講演での講演と、 研究打合せ 【小野 薫】
2008.03.02 -2008.03.08	オーストラリア：University of Adelaide 准教授 Finnur Larusson	研究集会 「Recent developments in nonkahler geometry」への 参加と講演 【中村 郁】
2008.03.02 -2008.03.09	フランス：Universite de Lille-1 教授 Serge Ivashkovych	研究集会 「Recent developments in nonkahler geometry」への 参加と講演 【中村 郁】
2008.03.03	フランス：Universite de Provence	研究集会

-2008.03.09	教授 Andrei Teleman	「Recent developments in nonkahler geometry」への参加と講演 【中村 郁】
2008.03.03 -2008.03.09	フランス：CMI Universite d'Aix-Marseille 1 教授 Georges Dloussky	研究集会 「Recent developments in nonkahler geometry」への参加と講演 【中村 郁】
2008.03.09 -2008.03.14	コロンビア：University of British Columbia 教授 Alejandro Adem	北大国際研究集会 「イノベーション創出と数学研究」への参加と講演 【寺尾 宏明, 秋田 利之】
2008.03.11	アメリカ：Texas A & M University (アメリカ国立科学財団) 教授 William Rundell	北大国際研究集会 「イノベーション創出と数学研究」への参加と講演 【寺尾 宏明】
2008.03.11	ニュージーランド：The University of Auckland 名誉教授 James J. Wright	北大国際研究集会 「イノベーション創出と数学研究」への参加と講演 【寺尾 宏明, 津田 一郎】
2008.03.29 -2008.04.05	アメリカ：University of Michigan 教授 Yongbin Ruan	研究打合せ 【小野 薫】

(受入れ部門名：化学)

年月日 (期間)	来訪者 (国名・所属・職名・氏名)	目的 【受入教員】
2007.12.13 -2007.12.14 【追加報告】	ドイツ：Westfälische Wilhelms-Universität Münster Professor Luisa De Cola	学術講演 【加藤 昌子】
2008.03.06	カナダ：クイーンズランド大学 電子顕微鏡センター センター長 John Drennan	視察および学術講演 【魚崎 浩平】
2008.03.10	ドイツ：ウルム大学電気化学研究所 教授 Dieter Kolb	視察および学術講演 【魚崎 浩平】
2008.03.10	中華人民共和国：中国科学院化学研究所 教授 Wan Lijun (万立駿)	視察および学術講演 【魚崎 浩平】
2008.03.10	中華人民共和国：中国科学技術大学 教授 Yanxia Chen	視察および学術講演 【魚崎 浩平】

(受入れ部門名：自然史科学)

年月日 (期間)	来訪者 (国名・所属・職名・氏名)	目的 【受入教員等】
2007.12.02 -2008.12.09 【追加報告】	アメリカ合衆国：カーネギー研究所 主席研究院 L. Nittler	共同研究 【坂本 尚義】
2007.12.16	アメリカ合衆国：ウェスレヤン大学	共同研究

-2008.12.22 【追加報告】	助教授 J. P. Greenwood	【塚本 尚義】
2008.02.19	インド : Indian School of Mines Associate Professor アトウル・クマル・バアルマ	共同研究および招聘講演 【COE「新・自然史科学創成」】
2008.02.27	アメリカ合衆国 : Texas A&M University Assistant Professor Wade BridgetS	COE International Symposium への参加と招聘講演 【COE「新・自然史科学創成」】
2008.02.28	イタリア : "G.d' Annunzio" di Chieti-pescara 大学 Professor Raffi Isabella	COE International Symposium への参加と招聘講演 【COE「新・自然史科学創成」】
2008.02.28	アメリカ合衆国 : Texas A&M University Professor Lyle Mitchell W	COE International Symposium への参加と招聘講演 【COE「新・自然史科学創成」】
2008.03.01	フランス : ルイ パスツール大学 教授 アルブレクト ピエル	共同研究および招聘講演 【COE「新・自然史科学創成」】
2008.03.12	アメリカ合衆国 : アラスカ大学 Assistant Professor キタイスキ・アレクサンダー S	共同研究および招聘講演 【COE「新・自然史科学創成」】

学位授与

平成20年3月25日付け学位授与者

【課程博士】（理学院1名）

鈴木 章斗（数学専攻） 《優れた研究業績を上げた者と認め、在学期間短縮認定》

Mathematical Studies on Quantum Field Theory
(場の量子論の数学的研究)

主査 教授 新井 朝雄

【課程博士】（理学研究科61名）

出来 光夫（数学専攻）

Wavelet characterizations and wavelet bases of function spaces
(関数空間のウェーブレットによる特徴付けとウェーブレット基底)

主査 准教授 立澤 一哉

河村 尚明（数学専攻）

Ikeda's conjecture on the Petersson inner product of the Ikeda lifting
(池田リフトのピーターソン内積に関する池田の予想)

主査 准教授 前田 芳孝

昆 万佑子（数学専攻）

Minimal submanifolds immersed in a complex projective space
(複素射影空間にはめ込まれた極小部分多様体に関する研究)

主査 准教授 古畑 仁

町出 智也（数学専攻）

Elliptic Dedekind-Rademacher Sums, Their Reciprocity Formula, and Transformation Formula for Certain Infinite Series
(楢円 Dedekind-Rademacher 和とそれらの相互法則とある無限級数の変換公式)

主査 教授 山下 博

大原 潤（物理学専攻）

Photoexcitation and Nonlinear Lattice Relaxation of Quasi-One-Dimensional Metal-Halide Compounds
(疑1次元ハロゲン架橋金属錯体における光励起状態と非線形格子緩和過程)

主査 教授 山本 昌司

津田 和実（物理学専攻）

Anisotropic ground states of the quantum Hall system with currents
(電流が流れている量子ホール系の異方的基底状態の解析)

主査 教授 石川 健三

富樫 智章（物理学専攻）

Brueckner-AMD Method and Its Applications to Light Nuclei
(Brueckner-AMD 法の提唱及び軽い原子核への適用)

主査 教授 加藤 幾芳

西村 高德（物理学専攻）

Neutron-Recycling Reactions in Low- and Intermediate- Mass Extremely Metal-Poor Stars – Application to listing first generation star candidates –

(低中質量超金属欠乏星における中性子循環反応 – 第一世代候補星への応用 –)

主査 教授 藤本 正行

長谷川 雄央 (物理学専攻)

Study on Spin Systems on Scale-free Networks with Tree-like Structures

(ツリー構造を伴ったスケールフリーネットワーク上のスピン系に関する研究)

主査 准教授 根本 幸児

前川 秀基 (物理学専攻)

Analysis of the hypernuclear production spectra in a local optimal Fermi averaging t-matrix and hyperon-nucleus potentials

(局所最適フェルミ平均法によるハイペロン生成スペクトルの分析とハイペロン核間ポテンシャルに関する研究)

主査 准教授 大西 明

松井 秀徳 (物理学専攻)

Study on Dynamical evolution of a Supermassive Black Hole Binary

(巨大ブラックホールバイナリーの力学的進化に関する研究)

主査 准教授 羽部 朝男

三浦 光太郎 (物理学専攻)

Chiral phase transition in strong coupling lattice QCD at finite temperature and density for color SU(3)

(有限温度-有限密度における Color SU(3) 強結合格子 QCD の Chiral 相転移に関する研究)

主査 教授 河本 昇

蓬田 美樹 (物理学専攻)

Dielectric relaxation of hydrogen-bonded liquids

(水素結合性液体における誘電緩和)

主査 准教授 野寄 龍介

Md.Dalilur Rahaman (物理学専攻)

Study of Ultra-high Cleanliness Clean-Unit System Platform (CUSP) for the Cross-Disciplinary Research

(異分野横断的研究の為に超高清浄クリーンユニットシステムプラットフォーム (CUSP) の研究)

主査 教授 石橋 晃

浅野 陽介 (化学専攻)

Enantioselective Addition of Terminal Alkynes to Aldehydes Catalyzed by Cu(I) Complexes with Large Bite-angle Chiral Bisphosphine Ligands

(挟み角の大きなキラルビスホスフィン配位子を有する銅(I)錯体によって触媒される末端アルキンのアルデヒドに対するエナンチオ選択的付加反応)

主査 教授 澤村 正也

梅原 健志 (化学専攻)

Novel Rotaxane Synthesis Based on Reversible Imine Bond Formation between the Axle and the Macrocyclic and Their Thermodynamic Control of Subunit Mobility

(可逆なイミン結合形成を軸環の集合要素とする新規ロタキサン分子の構築とその動的挙動の熱力学的制御)

主査 教授 鈴木 孝紀

大杉 友 (化学専攻)

Study on molecular dynamics in the cell membrane by using total internal reflection fluorescence correlation spectroscopy

(全反射蛍光相関分光法による細胞膜の分子動態に関する研究)

主査 教授 矢澤 道生

太田 英輔 (化学専攻)

Studies on Novel Multifunctional Redox Systems with Chiroptical, Fluorescence, and Surface-modifying Properties

(キロプティカル特性、発光特性及び表面修飾能を有する新規な多機能型酸化還元系に関する研究)

主査 教授 鈴木 孝紀

太田 英俊 (化学専攻)

Design and Functions of Novel Molecular Catalysts with Nanosize Ligands

(ナノサイズ配位子を有する新規分子触媒の設計とその機能に関する研究)

主査 教授 鈴木 孝紀

大西 なおみ (化学専攻)

Helicobacter pylori cagA 遺伝子導入マウスを用いた胃発癌機構の解析

主査 教授 畠山 昌則

片桐 隆廣 (化学専攻)

Synthetic studies on Goniiodomin A

(ゴニオドミン A の合成研究)

主査 教授 鈴木 孝紀

今 宏樹 (化学専攻)

Construction of Supramolecular Complexes Composed of Ruthenium(II) Polypyridyl Units and Pyridylporphyrins and Their Energy Migration Processes in the Photo-excited States

((ポリピリジン) ルテニウム(II)とピリジルポルフィリンからなる超分子錯体の構築と光励起エネルギー移動に関する研究)

主査 教授 加藤 昌子

後藤 研由 (化学専攻)

Synthetic Studies on Natural *trans*-Fused Polycyclic Ether Compounds

(トランス縮環型天然ポリエーテル化合物の合成研究)

主査 教授 鈴木 孝紀

作田 絵里 (化学専攻)

Spectroscopic and Photophysical Studies on Triarylborane Derivatives

(トリアリールホウ素化合物誘導体のスペクトル特性及び光物理化学特性に関する研究)

主査 教授 喜多村 昇

佐藤 大輔 (化学専攻)

Development of a New Synthetic Method for Cyclic Ethers and Synthetic Studies on Armatol F

(環状エーテルの新合成手法の開発とアルマトール F の合成研究)

主査 教授 鈴木 孝紀

土門 大将 (化学専攻)

Studies toward Total Synthesis of Ciguatoxin 3C

(シガトキシン 3C の全合成研究)

主査 教授 鈴木 孝紀

浜坂 剛 (化学専攻)

Development of Silica-Supported Compact Phosphine and Its Use for Transition Metal Catalysis

(シリカ担持コンパクトホスフィンの開発と遷移金属触媒反応への応用)

主査 教授 澤村 正也

治田 修 (化学専攻)

Organization of Azobenzene Monolayer based on DNA-mimetics at the Air-Water Interface toward the Fabrication of Functional Thin Films

(気液界面を反応場とする DNA-mimetics を利用したアゾベンゼン単分子膜の組織化と機能性薄膜の作製)

主査 教授 居城 邦治

樋口 剛志 (化学専攻)

Fabrication of nanostructured polymer particles by self-organization
(自己組織化による微細構造を有する高分子微粒子の作製)

主査 教授 居城 邦治

右田 章 (化学専攻)

ポリエーテル系抗生物質ラサロシド生成におけるエーテル環構築機構に関する研究

主査 教授 及川 英秋

Yu, Derrick Ethelbhart Co (化学専攻)

Syntheses of Axially-Ligated Metallophthalocyanine Molecular Conductors and the Chemical and Physical Factors Affecting their Solid-State Properties
(軸配位金属フタロシアニン分子導体の合成と物性に影響を与える化学的及び物理的要因)

主査 教授 稲辺 保

高橋 芳枝 (生物科学専攻)

Taxonomy of sea spiders (Arthropoda:Pycnogonida) from waters adjacent to the Nansei Islands of Japan.
(日本南西諸島周辺海域産ウミグモ類 (節足動物門:ウミグモ綱) の分類学的研究)

主査 教授 馬渡 駿介

中村 修平 (生物科学専攻)

Lineage analysis of *sox9*-expressing cells in medaka (*Oryzias latipes*)
(メダカ *sox9* 発現細胞の細胞系譜解析)

主査 教授 鈴木 範男

松林 圭 (生物科学専攻)

Role of Ecological Divergence for Speciation Process in Phytophagous Ladybird Beetles of the Genus *Henosepilachna*
(*Henosepilachna* 属食植性テントウムシの種分化過程において生態的分化が果たす役割)

主査 教授 片倉 晴雄

Ananda Putra (生物科学専攻)

SYNTHESIS AND CHARACTERIZATION OF BACTERIAL CELLULOSE GEL WITH ORIENTED FIBRIL ALIGNMENT ON SILICONE-BASED TEMPLATE
(シリコンベースの鋳型を用いた配向バクテリアセルロースゲルの合成とその評価)

主査 教授 龔 劍萍

岡田 有意 (生物科学専攻)

Structural and functional analysis of TetR family transcriptional regulators from *Streptomyces coelicolor*
(放線菌 *S. coelicolor* 由来の TetR family 転写調節因子の構造・機能解析)

主査 教授 田中 勲

北郷 悠 (生物科学専攻)

Structural Biology of Cellulosome Components
(セルロソーム構成要素の構造生物学的研究)

主査 教授 田中 勲

久保 恵美 (生物科学専攻)

Function of the light-driven anion pump and mechanisms of absorption shift of halorhodopsin
(ハロロドプシンの光駆動アニオンポンプ機能と吸収波長制御機構の解明)

主査 教授 出村 誠

齊藤 伸 (生物科学専攻)

Studies on the Structural Characteristics of a Novel Tandem Repeat DNA-Binding Domain, STPR
(タンデムリピートを有する新規DNA結合ドメインSTPRの立体構造特性に関する研究)

主査 教授 河野 敬一

敷中 一洋 (生物科学専攻)

The Relationship between Structure and Motility on Actin Bundle formed with Polycation
(高分子間相互作用により得られたアクチンバンドルの構造と運動性の相関)

主査 教授 龔 劍萍

富永 大輝 (生物科学専攻)

A Neutron Scattering Study on The Structure of Double Network Hydrogels: Towards Understanding of The Toughness Mechanism
(中性子散乱による Double Network ゲルの構造解析とその高強度メカニズムの解明に関する研究)

主査 教授 龔 劍萍

羽藤 愛美 (生物科学専攻)

Cell/ tissue glycomics and its regulation
(細胞/組織におけるグライコムクスとその制御に関する研究)

主査 教授 西村 紳一郎

杉田 律子 (地球惑星科学専攻)

阿武隈山地北部の花崗岩に由来する黒雲母の風化変質とその法地質学的意義

主査 教授 松枝 大治

市原 寛 (地球惑星科学専攻)

Three dimensional crustal heterogeneity revealed by magnetotelluric method and its role for the generation of intraplate earthquakes
(Magnetotelluric 法により明らかにされた地殻の三次元不均質とその内陸地震発生に対する役割)

主査 教授 茂木 透

佐々木 克徳 (地球惑星科学専攻)

Analysis of Ocean and Sea-Ice Variability on Interannual to Decadal Timescales
(海洋・海氷の経年から十年スケールの変動の解析)

主査 教授 見延 庄士郎

Subesh GHIMIRE (地球惑星科学専攻)

Spatio-temporal evolution of the state of stress in the Pacific slab subducting in Hokkaido, Japan, before and after the 2003 Tokachi-oki Earthquake
(2003年十勝沖地震前後の北海道下に潜り込む太平洋スラブの応力状態時空間変動)

主査 教授 笠原 稔

光田 千紘 (地球惑星科学専攻)

放射過程によって調節された二酸化炭素氷雲による古火星大気の温室効果

主査 教授 倉本 圭

山谷 祐介 (地球惑星科学専攻)

Three dimensional resistivity structure of Tarumai Volcano by the magnetotelluric method including the effects of regional structure
(周辺構造の影響を考慮したMT法による樽前火山の3次元比抵抗構造)

主査 教授 茂木 透

【論文博士】 (理学研究科 1名)

守屋 彰悟 (生物科学専攻)

Genetic stock identification of chum salmon in the Bering Sea and the North Pacific Ocean on the basis of mitochondrial DNA haplotypes
(ミトコンドリア DNA ハプロタイプを基にしたベーリング海および北太平洋におけるシロザケの系群識別)

[<< Back to TOP](#)

[Next Page >>](#)

人事異動

対象期間：平成20年1月2日～平成20年4月1日

<正規職員>

平成20年1月26日付け発令

(死亡)

化学部門物理化学分野准教授

宮 島 直 美

平成20年3月1日付け発令

(採用)

化学部門有機・生命化学分野講師

難 波 康 祐

平成20年3月31日付け発令

(定年退職)

数学部門数学分野教授

中 路 貴 彦

生命理学部門生命機能科学分野教授

浦 野 明 央

生命理学部門生命機能科学分野教授

鈴 木 範 男

化学部門物理化学分野准教授

伊 丹 俊 夫

事務部長

脇 坂 隆

課長補佐（学術担当）

吉 田 光 昭

課長補佐（学務担当）

竹 田 定 好

課長補佐（庶務担当）兼 係長（庶務担当）

畑 中 昌 夫

主任（大学院教育担当）

鴨 川 凌 子

(辞職)

数学部門数学分野准教授

平成20年4月1日付け広島大学大学院理学研究科教授へ

島 田 伊知朗

物理学部門量子物理学分野准教授

平成20年4月1日付け京都大学基礎物理学研究所教授へ

大 西 明

生命理学部門生命機能科学分野助教

平成20年4月1日付け広芝浦工業大学助教へ

福 井 浩 二

化学部門無機・分析化学分野助教

平成20年4月1日付け阪大学理学系研究科准教授へ

柘 植 清 志

平成20年4月1日付け発令

(転出)

技術部観測技術班長

観測技術班第二技術主任から	鈴木 敦 生
技術部観測技術班第二技術主任 観測技術班から	一 柳 昌 義
技術部前任技術専門職員 機器・試料製作技術班第一技術主任から	三 浦 富 夫
技術部機器・試料製作技術主任 機器・試料製作技術班第二技術主任から	野 村 秀 彦

(担当換)

主任 (庶務担当)	
主任 (庶務・人事担当) から	山 本 絹 子
主任 (人事担当)	
主任 (庶務・人事担当) から	細 貝 美 穂
主任 (教務担当)	
主任 (大学院教育担当) から	道 見 光 子
主任 (大学院教育担当)	
主任 (研究協力担当) から	山 本 直 美
主任 (研究協力担当)	
主任 (外部資金担当) から	山 田 睦 代
人事担当	
庶務・人事担当から	花 田 善 裕
会計担当	
研究協力担当から	穂 苅 陽 子

※庶務・人事担当は庶務担当と人事担当に分かれました。

(転入)

附属地震火山研究観測センター教授	
国土地理院地理地殻活動研究センター長から	村 上 亮
数学部門数学分野准教授	
九州大学大学院数理学研究院助教から	朝 倉 政 典
事務部長	
法学研究科・法学部事務長から	山 田 杉 一
課長補佐 (学術担当)	
財務部調達課係長から	柴 田 仁
課長補佐 (学務担当)	
法学研究科・法学部事務長補佐から	山 本 博
課長補佐 (庶務担当) 兼 係長 (庶務担当)	
病院総務課課長補佐兼係長 (総務担当) から	武 良 博 己
係長 (人事担当)	
旭川医科大学総務部総務課人事第二係長から	大 江 幸 人
係長 (営繕担当)	

小樽商科大学施設課整備係長から	吉岡正昭
主任（教務担当）	
経済学研究科・経済学部主任から	松原洋一
図書担当（附属図書館情報サービス課付）	
附属図書館情報サービス課から	児玉陽子

（採用）

化学部門有機・生命化学分野助教	
任期：H20.4.1～H25.3.31	南篤志
化学部門有機・生命化学分野助教	
任期：H20.4.1～H25.3.31	大宮寛久

（再雇用）

技術部観測技術班（地震火山研究観測センター勤務）嘱託職員	
技術部技術長（地震火山研究観測センター勤務）技術専門員（定年退職）から	岡山宗夫
庶務担当附属地震火山研究観測センター事務室嘱託職員	
主任（大学院教育担当）（定年退職）から	鴨川凌子
庶務担当産学連携事務室事務補佐員	
理学・生命科学事務部長（定年退職）から	脇坂隆
大学院教育担当嘱託職員	
課長補佐（学務担当）（定年退職）から	竹田定好
研究協力担当嘱託職員	
課長補佐（庶務担当）兼係長（庶務担当）（定年退職）から	畑中昌夫

<非常勤職員>

事務部

平成20年1月31日付け発令

（辞職）

庶務・人事担当 事務補佐員	石田香奈
---------------	------

平成20年2月1日付け発令

（採用）

研究協力担当 事務補佐員	高坂愛子
--------------	------

（配置換）

庶務・人事担当 事務補佐員（研究協力担当 事務補佐員から）	川端さほ
-------------------------------	------

平成20年4月1日付け発令

(配置換)

庶務担当 事務補佐員

伊 原 路

庶務担当 事務補佐員

飯 田 和歌子

数学部門

平成20年 2月29日付け発令

(辞職)

数学COE 学術研究員

郡 宏

平成20年 3月31日付け発令

(任期満了)

数学COE 学術研究員

畠 山 元 彦

小 林 保 幸

阿 部 拓 郎

服 部 新

佐 治 健太郎

泉 池 耕 平

沼 田 泰 英

三 鍋 聡 司

数学COE 事務補佐員

金 山 綾 子

喜 多 三奈子

大 塚 朋 子

事務補助員

三 好 晋 子

山 下 明 子

平成20年 4月 1日付け発令

(配置換)

技術補佐員 (数学COE事務補佐員から)

三 澤 忍

浅 海 文 香

亀 田 優 子

笹 森 恵

太 田 展 子

技術補佐員 (事務補助員から)

阿 部 綾 子

電子研 学術研究員へ (数学COE 学術研究員から)

黒 田 茂

電子研 博士研究員へ (数学COE 学術研究員から)

フンソック カン

物理学部門

平成20年 2月 1日付け発令

(採用)

事務補助員

羽 藤 清 美

平成20年 2月29日付け発令

(任期満了)

技術補助員

富 樫 智 章

技術補助員

松 宮 浩 志

平成20年 3月 1日付け発令

(配置換)

事務補佐員 (事務補助員から)

羽 藤 清 美

(採用)

物理学部門 博士研究員

堀 川 信一郎

平成20年 3月31日付け発令

(任期満了)

学術研究員

石 塚 知 香 子

事務補助員

本 庄 早 苗

事務補佐員

宮 谷 千 津 子

事務補佐員

林 慎 子

平成20年 4月 1日付け発令

(配置換)

学術研究員 (博士研究員から)

山 田 志 真 子

(採用)

博士研究員

富 樫 智 章

技術補助員

松 宮 浩 志

事務補助員

長 浜 愛 貴

科学技術コミュニケーション養成ユニット

平成20年 3月31日付け発令

(任期満了)

博士研究員

宮 入 隆

平成20年 4月 1日付け発令

(配置換)

特任助教 (博士研究員から)

大 津 珠 子

学術研究員 (客員教授) (特任助教から)

隈 本 邦 彦

平成20年4月1日付け発令

(採用)

特任准教授

渡 辺 保 史

特任助教

藤 田 良 治

生命理学部門

平成20年3月31日付け発令

(任期満了)

博士研究員

王 蔚

事務補助員

守 田 繭 子

平成20年4月1日付け発令

(採用)

特任准教授

田 中 良 巳

博士研究員

陳 咏 海

博士研究員

敷 中 一 洋

学術研究員

高 嶋 聰

学術研究員

佐 藤 敦 子

技術補助員

新 田 勝 利

自然史科学部門

平成20年3月31日付け発令

(任期満了)

学術研究員

宮 坂 瑞 穂

平成20年4月1日付け発令

(採用)

博士研究員

若 木 重 行

博士研究員

大 西 美 和

技術補助員

岸 山 知 愛

技術補助員

内 山 ゆきえ

技術補助員

岡 村 栄 理

技術補助員

坂 香 織

(配置換)

学術研究員 (新・自然史COE 博士研究員から)

石 村 豊 穂

事務補助員 (新・自然史COE 事務補佐員から)

高 橋 玲 子

事務補助員 (新・自然史COE 事務補佐員から)

前 田 房 美

地震火山研究観測センター

平成20年3月31日付け発令

(任期満了)

事務補助員

宮 前 優 穂

事務補助員

西 脇 琴 美

平成20年4月1日付け発令

(採用)

特任准教授
子

ニコライ シェスタコフ ウラジミロビツ

技術補佐員

山 谷 祐 介

研究支援推進員

森 谷 武 男

事務補助員

近 藤 亜 樹

事務補助員

森 定 路 恵

(配置換)

学術研究員 (同センター 研究支援推進員から)

石 川 春 義

新・自然史COE

平成20年3月31日付け発令

(任期満了)

特任准教授

ゴータム ピタンバル

特任准教授

ディック マシュー ヒル

博士研究員

玉 手 剛

博士研究員

松 元 高 峰

博士研究員

萩 野 恭 子

博士研究員

八 尾 泉

博士研究員

加 藤 徹

博士研究員

遠 藤 哲 也

博士研究員

齋 藤 裕 之

博士研究員

高 橋 亮 平

博士研究員

館 卓 司

技術補佐員
事務補佐員
技術補助員
技術補助員
事務補助員

吉 田 尚 生
山 本 ひとみ
田 中 眞 理
古 田 未 央
河 野 和 子

行事予定

〈平成20年4月～平成20年10月〉

月	日	曜	事 項
4	1	火	大学院理学院入学式
	2	水	大学院生命科学院入学式, 学部新入生健康診断 (理学部は午後指定, 全学7日まで)
	3	木	大学院・学部専門科目 (理学部共通科目を除く) 授業開始
	7	月	新入生オリエンテーション及び理学部ガイダンス
	8	火	北海道大学入学式
	9	水	全学教育部 教育情報システム利用ガイダンス・履修ガイダンス (学部新入生)
	10	木	全学教育科目・理学部共通科目第1学期授業開始
	14	月	卒業・修了年次学生・研究生健康診断 (午前: 理学部, 午後: 大学院理学院等) 大学院履修届受付【～17日 (木)】
	18	金	学部生 (平成17年度以前入学者) 履修届受付【～21日 (月)】 学部生 (平成18年度以降入学者) 履修届Web入力【～24日 (木)】
5	21	月	大学院新入生健康診断 (午後: 理学院)
	22	火	在学生 (卒業・修了年次を除く) 健康診断 (午前: 理学部, 午後: 大学院理学院等)
	16	金	6月学位(修士・学士を含む。以下同じ)授与予定者の審査報告関係書類提出締切
6	23	金	博士学位申請 (5月付託) 締切
	5	木	開学記念行事日, 大学祭【～8日 (日)】【5日 (木)・6日 (金) 休講】
	上旬		AO入試学生募集要項配布開始
	27	金	学位申請 (7月付託) 締切 理学院入試出願資格予備審査申請期間【～7月2日 (月)】 理学部物理学科編入学出願期間【～7月4日 (金)】
7	30	月	学位記授与式
	10	木	16:00頃 理学院入試出願資格予備審査結果通知
	11	金	大学院理学院修士 (博士前期) 課程及び博士後期課程入学願書受付【～17日 (木)】
	23	水	理学院・理学部補講・集中講義期間【～25日 (金) 及び30日 (水)～8月1日 (金)】
	30	水	全学教育科目 初習外国語統一試験
8	31	木	全学教育科目 木曜日の授業終了 (16週目)
	1	金	理学部専門科目・理学院第1学期授業終了
	3	日	北海道大学オープンキャンパス【～4日 (月)】
	4	月	理学院・理学部 (専門科目) 夏季休業【～9月19日 (金)】
	6	水	全学教育科目 水曜日の授業終了 (16週目)
	7	木	全学教育科目 月曜日の授業振替補講日・月曜日の授業終了 (16週目)
	8	金	全学教育科目 火曜日の授業振替補講日・第1学期授業終了 (16週目) 理学部 (物理学科) 編入学試験
	11	月	全学教育部夏季休業【～9月26日 (金)】
	15	金	9月学位授与予定者の審査報告関係書類提出締切
	15	金	研究生・聴講生・科目等履修生入学願書受付【～21日 (木)】
9	20	水	大学院理学院修士 (博士前期) 課程及び博士後期課程入学試験【～22日 (金)】
	22	金	学位申請 (9月付託) 締切
	4	木	15:30頃 編入学試験合格者発表, 16:30頃 理学院入試合格者発表・非正規生入学許可通知
	中～下旬		学科等分属手続き (平成18年度以降入学者のみ対象)
	22	月	理学院・理学部専門科目 補講・集中講義期間【～26日 (金)】
	25	木	学位記授与式
	26	金	学部1年次学修簿配付
10	29	月	第2学期授業開始 (理学院・理学部・全学教育科目)
	29	月	全学教育科目 抽選科目の申込期間【～30日 (火)】
	3	金	学位申請 (10月付託) 締切
	7	火	学部生 (平成17年度以前入学者) 履修届受付【～8日 (水)】 学部生 (平成18年度以降入学者) 履修届Web入力【～10日 (金)】
	9	木	AO入試出願受付期間【～16日 (木) 17:15必着】
	10	月	理学院秋季特別入試出願期間【～16日 (木)】
10	14	火	大学院履修届受付【～17日 (金)】
	31	金	AO入試第1次選考結果通知 (見込)

